

ふじみ野市総合振興計画

3か年実施計画

(平成25年度～平成27年度)

自信と誇り

そして愛着のあるまち

ふじみ野

平成24年12月

ふじみ野市

目 次

I	実施計画の概要	1
1	実施計画策定の趣旨	1
2	計画期間	1
3	実施計画策定の目的及び方針	2
4	主要事業となる対象事業	2~3
II	平成25年度~27年度財政計画見込(一般会計)	4
1	歳入の状況	4
2	歳出の状況(施策大綱別)	4
III	施策大綱別主要事業計上一覧	5
	(各施策共通経費)	5
IV	主要事業(平成25年度~平成27年度)	6
	【大綱別主要事業】	
	大綱1 スリムで効率的な協働のまちづくり	7~8
	大綱2 健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり	9~11
	大綱3 夢のある心豊かな学びのまちづくり	12~13
	大綱4 安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり	14
	大綱5 環境と共生する活力あふれるまちづくり	15
	大綱6 個性輝く快適で魅力あるまちづくり	16~17
	各施策共通事業	18
V	財源対策実施項目	19
1	歳入確保に対する取り組み	19
2	歳出削減に対する取り組み	19

I 実施計画の概要

1 実施計画策定の趣旨

この計画は、ふじみ野市総合振興計画において定めた将来都市像「自信と誇り そして愛着のあるまち ふじみ野」の実現に向けた施策の大綱に基づく、毎年度における予算編成や事業実施の指針となる計画です。

計画期間は3年間で、毎年度ローリング方式により見直しを行っています。

なお、本実施計画（平成25年度～27年度）については、ふじみ野市総合振興計画後期基本計画（平成25年度～29年度）の計画期間に入るため、本来はその計画体系に沿って掲載するところです。

しかしながら、現段階において後期基本計画の策定中であるため、主要事業の掲載等については、後期基本計画にも継承する予定となっている『施策の大綱』別で掲載しております。

2 計画期間

平成25年度～平成27年度（3年間）

3 実施計画策定の目的及び方針

合併に伴う財政支援措置にも限りがあることに留意し、すべての市民が『合併して良かった』と実感でき、『あったかいふじみ野市』へ向けたまちづくりを進めるためには、持続可能な健全財政を第一義と捉え、真に取り組むべき事業を整理し（選択と集中）、将来の厳しい時代に耐え得る基盤を整備することが重要となっています。

これを踏まえ、総合振興計画に掲げた目標の達成と新たな行政需要に対し、的確に対応することを目的として、真に実施が必要と思われる事業を総合振興計画の施策の大綱ごとに絞り込み「主要事業」として定め、これを今後の市政運営及び予算編成の指針とするものです。

併せて、今後3年間の財政収支の予測を行い、実効性の高い計画としました。

4 主要事業となる対象事業

- (1) 安全性の確保など緊急を要する事業。
- (2) 従来から実施されている事業のうち、新たに3か年主要事業として位置付け、重点的に取り組む必要がある事業。
- (3) 従来から実施されている事業のうち、重点的に取り組む必要があり、事業費等の拡充を図る事業。

(4) 新規に立ち上げる事業のうち、政策的に取り組む必要があると判断した事業。

(5) 市長マニフェストに掲載されている事業のうち、本実施計画の期間中に、導入または完了に向けた取り組みを進める事業。

Ⅱ 平成25年度～27年度財政計画見込(一般会計)

1 歳入の状況

(単位:千円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度
市税	15,041,782	15,085,180	14,746,984
地方譲与税・交付金	1,180,000	1,180,000	1,180,000
地方交付税	3,557,696	3,835,143	4,340,762
交通安全対策特別交付金	14,000	14,000	14,000
分担金及び負担金	1,700,586	2,250,534	1,558,409
使用料及び手数料	233,319	233,349	233,073
国庫・県支出金	7,174,120	8,365,828	7,384,143
財産収入・寄付金・諸収入	474,326	309,572	407,416
繰入金・繰越金	988,308	882,258	1,005,961
市債	6,134,655	5,696,355	5,310,155
合計	36,498,792	37,852,219	36,180,903

2 歳出の状況(施策大綱別)

(単位:千円)

大綱	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1 スリムで効率的な協働のまちづくり	1,530,942	1,253,841	1,382,737
2 健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり	13,220,640	13,597,092	14,163,542
3 夢のある心豊かな学びのまちづくり	4,147,042	4,309,591	5,593,259
4 安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり	2,715,138	2,232,952	2,131,180
5 環境と共生する活力あふれるまちづくり	5,282,885	7,031,213	4,148,924
6 個性輝く快適で魅力あるまちづくり	1,514,583	1,581,236	1,140,114
各施策共通経費(※)	8,087,562	7,846,294	7,621,147
合計	36,498,792	37,852,219	36,180,903

※人件費、支所・本庁舎整備事業費、臨時財政対策債など、全施策に対し横断的に関連する経費の合計となっています。

Ⅲ 施策大綱別主要事業計上一覧

(単位:千円)

まちづくりの方向、視点、施策区分	H25年度	H26年度	H27年度	3か年計
大綱1 スリムで効率的な協働のまちづくり (行財政運営の分野)	19,526	19,293	19,293	58,112
大綱2 健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり (保健・福祉・医療の分野)	671,006	522,804	565,707	1,759,517
大綱3 夢のある心豊かな学びのまちづくり (教育・文化・スポーツの分野)	1,238,356	1,416,983	2,575,242	5,230,581
大綱4 安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり (地域社会・市民生活の分野)	445,858	100,793	28,221	574,872
大綱5 環境と共生する活力あふれるまちづくり (環境・産業の分野)	3,027,619	5,197,636	2,230,569	10,455,824
大綱6 個性輝く快適で魅力あるまちづくり (都市基盤・生活基盤の分野) 水道企業・下水道特別会計含む	537,504	967,425	627,079	2,132,008
小 計	5,939,869	8,224,934	6,046,111	20,210,914

※広域ごみ処理施設等建設事業については、主要事業として大綱1と大綱5で重複掲載していますが、本計上額一覧では大綱5のみでの計上となっています。

各施策共通経費

(単位:千円)

人件費、庁舎整備事業	6,951,409	6,513,247	6,143,583	19,608,239
小 計	6,951,409	6,513,247	6,143,583	19,608,239
合 計	12,891,278	14,738,181	12,189,694	39,819,153

IV 主要事業

(平成25年度～平成27年度)

大綱別主要事業

大綱1 スリムで効率的な協働のまちづくり (行財政運営の分野)

地方分権時代にふさわしい「自己決定・自己責任」の原則に基づいて地域経営を行っていくため、市民や各種団体、事業者などの多様な主体との協働のまちづくりを進めます。

行財政改革を推進し、財政基盤の強化を図り、簡素で効率的な組織づくりを進めるとともに、質の高い行政サービスを提供します。

また、新たな行政課題に対し、事務の効率化を図るために、広域行政を推進します。

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
1	自治基本条例の制定 (協働推進事業)	協働と参加をコンセプトとしたまちづくり推進のため、条例を制定します。	385	—	—	(協働推進課)
2	お知らせメール配信事業 (ホームページ管理運営事業)	防災・防犯メール、子育て支援情報、市からのお知らせ・イベント情報をいち早く配信します。	1,913	1,913	1,913	(秘書広報課)
3	ふじみ野市プロフィールの発信 (予算事業なし)	市のプロフィールの紹介や、市民生活に役立つ情報発信ツールとして、民間企業発行のタウンページに合冊で市民便利帳を作成し、市民に配布します。	—	—	—	民間との連携事業 (秘書広報課)
4	タウンミーティング事業	市民の皆さんの声をお聴きし政策に反映させるほか、市民のみなさんへの情報発信の場としてタウンミーティングを実施します。	70	H26以降の事業費については、会場について未確定のため計上していません。		(改革推進室)
5	人材育成事務 (職員研修事務)	行政経営を担う視点に立ち、組織風土改革のための人材育成や人事評価制度による職員の資質向上を目指します。	846	846	846	(人事課)
6	公共施設保全計画の作成 (財産管理事務)	計画的な修繕計画を作成するため、公共施設保全台帳の整備・充実を図ります。	168	168	168	(管財課)

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備 考 (所管部署)
7	行政評価推進事業	市が実施している行政評価の充実を図るため、市民参加による「公開事業評価」や、第三者による外部評価システムを導入し、市政の透明性・客観性を図ります。	2,022	2,022	2,022	(改革推進室)
8	市税滞納整理事務	税収を確保し、税負担の公平性を保つために収納率の向上、滞納税額の圧縮を図ります。	14,122	14,344	14,344	(収税課)
9	広域ごみ処理施設等 建設事業	環境への負荷軽減を図る循環型社会の構築に向けて、本市と三芳町との広域連携による新たなごみ処理施設として、熱回収施設やリサイクルセンター等の整備を図ります。	3,025,769	5,195,786	2,228,719	※大綱5に再掲 (広域ごみ処理 施設建設室)

※事業名称等と予算事業名が同じ場合は単一名称となっています。

大綱別主要事業

大綱2 健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり (保健・福祉・医療の分野)

子どもから高齢者まで、だれもが健やかにいきいきと暮らすことができるよう、健康づくりの推進と医療体制の充実を図ります。
また、子育てや高齢者、障がいのある人などの生活を地域ぐるみで支援していく環境づくりを進めます。
そして、老若男女や障がいの有無、国籍などを問わず、だれもが安心して生活できるよう、ユニバーサルデザインに配慮した取組みを進めます。

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
10	ヒブワクチン接種事業 (感染症対策事業)	2か月から5歳未満の乳幼児を対象に予防接種の助成をすることにより、接種率の向上を図ります。	38,700	38,700	38,430	(保健センター)
11	小児用肺炎球菌ワクチン接種事業 (感染症対策事業)		51,040	50,930	50,490	
12	子宮頸がん予防ワクチン接種事業 (感染症対策事業)	中学1年生から高校1年生相当年齢の女子を対象に、予防接種の助成をすることにより、接種率の向上を図ります。	36,795	36,465	33,825	(保健センター)
13	(仮称) 歯科口腔保健推進条例の制定 (歯科口腔保健推進事業)	ふじみ野市の歯科口腔保健の現状分析から計画等委員会の中で検討し、条例を策定していくことを目的とする。	637	—	—	(保健センター)
14	発育発達支援事業 (家庭児童相談室運営事業・育児相談【学級】母乳相談・発育発達相談事業)	発育発達支援の必要な児童の早期発見と適正な養育環境の早期確保を図り、市民の発育発達に対する不安を軽減できるような支援を行います。	2,111	拠点施設のあり方や効果的な運営形態について検討した結果により計上します。		(子育て支援課・保健センター)
15	子育て支援拠点事業 (子育てふれあい広場運営事業・子育て支援センター運営事業・次世代育成支援対策事業)	乳幼児を子育て中の家庭に対する総合的な支援を行う拠点事業として、地域における子育て支援基盤を形成し、安心して子育てができるまちを実現します。	42,139	42,139	42,139	子育て支援拠点: 広場型・センター型・サロン型 (子育て支援課)

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
16	次世代育成支援行動計画及び子ども・子育て支援事業計画の策定 (次世代育成支援対策事業)	平成27年度～36年度までの10か年における行動計画及び平成27年度～平成31年度における5か年の子ども・子育て支援事業計画の策定を行います。	6,500	—	—	(子育て支援課)
17	放課後児童クラブ整備事業	老朽化した放課後児童クラブを計画的に建て替え、児童が安心して放課後を過ごせる環境をつくりまします。	88,598	4,745	57,245	(子育て支援課)
18	児童センター管理運営事業	H25.6月から休館日を減らすなど、さらなる市民サービス向上を目指し、指定管理者制度に移行まします。	21,702	24,290	24,290	(子育て支援課)
19	新児童センター管理運営事業	複合施設としてオープンする支所の3階部分で、民間のノウハウを活用した指定管理者制度による新たな児童センターを管理運営まします。	27,600	26,105	26,105	(子育て支援課) ※施設建設経費は支所整備経費に含む
20	市立保育所耐震補強事業 (市立保育所管理運営事業)	子どもたちの安全・安心のため、すべての市立保育所において、耐震診断を実施し、その状況により補強の対応をまします。	61,300 (滝保育所)	—	—	(子育て支援課)
			その他の保育所については、今後の耐震診断の結果により計上まします。			
21	高齢者保健福祉計画策定事業	3年ごとに高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定し進捗管理を行います。	2,752	5,018	464	(高齢福祉課)
22	包括的ケアシステム推進事業 (包括的支援事業:介護保険特別会計)	地域や関係機関との協働・連携を図り、認知症高齢者、被虐待高齢者等を含めた、地域で暮らすすべての高齢者の総合的支援に努めまします。	65,384	65,384	65,384	(高齢福祉課)
23	高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業 (感染症対策事業)	65歳以上の市民対象に予防接種費用を助成することにより接種率の向上を図りまします。	8,907	9,354	9,822	(保健センター)
24	健康増進事業	保養所宿泊補助及び人間ドック補助を行い、後期高齢者医療保険における被保険者の健康増進・維持を支援まします。	2,381	2,714	3,053	(医療福祉課)

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
25	障がい福祉計画の策定 (地域生活支援事業)	第4期にあたる平成27年度～平成29年度までの3か年における障がい福祉計画を策定します。	—	2,500	—	(障がい福祉課)
26	放課後等児童デイサービス事業 (予算事業なし)	学齢期の障がい児に対する日中活動の場として、市の既存施設を民間事業者に貸出し事業を行います。	—	—	—	(障がい福祉課)
27	こども医療費支給事業	中学生までの入院・通院に係る医療費のうち、保険診療による一部負担金を助成します。	214,460	214,460	214,460	(医療福祉課)

※事業名称等と予算事業名が同じ場合は単一名称となっています。

大綱別主要事業

大綱3 夢のある心豊かな学びのまちづくり (教育・文化・スポーツの分野)

市民一人ひとりのニーズに合わせて主体的に学習できる生涯学習環境の整備を推進するとともに、子どもたちが心身ともに健やかに育つことができるよう、学校・家庭・地域の教育力の向上に努めます。

また、地域の文化や芸術の振興を図るとともに、新しい文化の育成を図り、市民や地域の融和を図るまちづくりを進めます。

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
28	小学校空調設備設置事業 (小学校施設管理事業)	—	8,694	495,268	—	(教育委員会総務課)
29	中学校空調設備設置事業 (中学校施設管理事業)	—	—	3,888	221,486	(教育委員会総務課)
30	鶴ヶ丘小学校大規模改造事業 (小学校大規模改造事業)	—	99,512	—	—	(教育委員会総務課)
31	三角小学校大規模改造事業 (小学校大規模改造事業)	—	237,411	237,411	—	(教育委員会総務課)
32	亀久保小学校大規模改造事業 (小学校大規模改造事業)	—	225,266	225,266	—	(教育委員会総務課)
33	福岡小学校大規模改造事業 (小学校大規模改造事業)	—	—	25,522	271,305	(教育委員会総務課)
34	大井小学校大規模改造事業 (小学校大規模改造事業)	—	—	—	20,759	(教育委員会総務課)

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
35	大井西中学校大規模 改造事業 (中学校大規模改造 事業)	—	392,948	—	—	(教育委員会総 務課)
36	葦原中学校大規模改 造事業 (中学校大規模改造 事業)	—	23,821	247,878	247,878	(教育委員会総 務課)
37	寺子屋事業 (教育支援事業)	—	183	183	183	(学校教育課)
38	(仮称)ふじみ野市上 福岡学校給食セン ター整備運営事業	—	232,897	162,256	1,792,632	(学校給食課)
39	人権教育推進事業 (人権・平和教育推進 事業)	人権問題の教育・啓発活 動の充実を図るため、各 種講座や講演会を開催し ます。	1,655	1,655	1,655	(生涯学習課)
40	放課後子ども教室推 進事業	小学校施設を利用し、放 課後における子どもの安 心・安全な居場所を設け、 地域の協力を得ながら 様々な体験と活動を通し、 心豊かで健やかな人間性 を育む環境づくりを推進し ます。	7,967	9,654	11,342	各年度ごとに2校 ずつ増設予定 し、H27までに全 校に設置 (生涯学習課)
41	学校プール開放事業 (学校体育施設開放 事業)	夏期休業中の小学生に対 する水辺の確保を目的 に、市内2カ所において小 学校のプールを開放しま す。	8,002	8,002	8,002	(体育課)

※事業名称等と予算事業名が同じ場合は単一名称となっています。

大綱別主要事業

大綱4 安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり (地域社会・市民生活の分野)

市民生活を支える地域コミュニティの形成を図るとともに、人権尊重意識の高揚を図り、思いやりのある心豊かなまちづくりを進めます。
また、市民の「安心・安全」を確保するための各種施策について、市民地域、関係機関と連携して推進します。

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
42	人権啓発事業	同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決のために研修会等の啓発事業を行います。	1,323	1,074	1,074	(市民相談・人権推進室)
43	消防団車両の更新 (入間東部地区消防組合負担金[非常備消防分])	消防活動の維持充実を図るため、順次、市内消防団のポンプ自動車の更新を行います。	13,645	—	—	(危機管理防災課)
44	防災行政無線デジタル統合化事業 (防災無線管理運営事業)	現在は、合併前の周波数の異なるシステムを暫定統合し運用していますが、抜本的に更新を行うためデジタル化による統合を行います。	402,163	72,092	—	(危機管理防災課)
45	災害対策事業	ふじみ野市地域防災計画に基き、すべての市民を対象に、災害に係る予防対策、応急対策及び復旧復興対策の充実を図ります。	15,580	15,580	15,580	(危機管理防災課)
46	災害時要援護者避難支援事業	大災害時に高齢者や障がい者で自力で避難できない人を地域全体で支援し、安全の確保を図ります。	2,905	696	696	(危機管理防災課)
47	市民相談事業	支所での相談サポート体制を新たに整備するとともに、相談スキルの向上やDV対策強化のため専門職の相談員を常駐化させ市域全体の相談体制を拡充します。	10,242	11,351	10,871	(市民相談・人権推進室)

※事業名称等と予算事業名が同じ場合は単一名称となっています。

大綱別主要事業

大綱5 環境と共生する活力あふれるまちづくり (環境・産業の分野)

地域経済を支える産業の振興や地域特性を活かした新しい産業の育成に取り組むとともに、働きやすい環境を整備します。
 また、自然保護に配慮し、自然と都市のバランスのとれたまちづくりを行います。
 そして、循環型社会の構築に向け、市民や事業者などとのパートナーシップにより、環境にやさしいまちづくりを推進します。

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
48	空き店舗対策事業 (商工振興事業)	空き店舗を活用し、開店希望のある起業家たちを支援します。	1,500	1,500	1,500	(産業振興課)
49	環境基本計画協働推進事業 (環境基本計画推進事業)	環境に関する協働事業を実施するにあたり、市民とともに開かれた場で事業目的、事業内容などを議論し、対象事業を推進する仕組みを構築します。	350	350	350	(環境課)
50	広域ごみ処理施設等建設事業	環境への負荷軽減を図る循環型社会の構築に向けて、本市と三芳町との広域連携による新たなごみ処理施設として、熱回収施設やリサイクルセンター等の整備を図ります。	3,025,769	5,195,786	2,228,719	再掲 (広域ごみ処理施設建設室)

※事業名称等と予算事業名が同じ場合は単一名称となっています。

大綱別主要事業

大綱6 個性輝く快適で魅力あるまちづくり (都市基盤・生活基盤の分野)

都市と自然がバランスよく共存し、美しい景観を有する個性あるまちづくりを推進するとともに、だれもが安全で快適に暮らせるよう、バリアフリーに配慮しながら都市基盤や生活基盤を整備します。

また、効率的な土地利用を行うことにより、新市として一体的で個性あるまちづくりを推進します。

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
51	東口駅前広場整備事業	整備が遅れている市の玄関口とも言える上福岡駅東口駅前広場の早期整備を図ります。	11,000	H26以降については、今後の整備進捗状況により計上します。		(都市計画課)
52	既存住宅耐震診断補助金	—	1,800	1,800	1,800	(建築課)
53	既存住宅耐震改修補助金	—	1,800	1,800	1,800	(建築課)
54	老朽管(石綿管)更新事業 (水道企業会計)	—	189,126	260,000	260,000	(水道課)
55	大井浄水場第2配水池耐震補強事業 (水道企業会計)	—	6,699	300,000	300,000	(水道課)
56	上福岡2丁目浸水地区雨水対策事業 (下水道施設整備事業:下水道事業特別会計)	上福岡2丁目・福岡中央1丁目地区18haの浸水被害を解消するために、順次、雨水管の整備を行います。	194,972	59,306	51,100	(下水道課)
57	上福岡5丁目浸水地区雨水対策事業 (雨水関連事業)	上福岡5丁目地区11.4haの浸水被害を解消するために、雨水浸透施設の整備を行います。	62,140	—	—	(下水道課)
58	西鶴ヶ岡1丁目浸水地区雨水対策事業 (雨水関連事業)	緑ヶ丘1丁目地区の浸水被害を解消するために、高架線下に雨水浸透施設の整備を行います。	500	27,300	—	(下水道課)

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
59	雨水浸透・貯留施設 維持管理事業 (雨水関連事業)	既設の浸透施設(41箇 所)の維持管理を定期的 に実施し浸透対策を行いま す。	12,379	12,379	12,379	(下水道課)
60	国道254号歩道拡幅 事業	県の委託を受け、歩行者 の安全と交通渋滞を解消 するため、国道254号の大 井坂上付近の歩道拡幅 及び右折避讓帯の設置に 必要な用地を取得しま す。	27,501	—	—	(道路課)
61	亀久保交差点改良事 業	県の委託を受け、交通渋 滞の解消と歩行者の安全 を確保するため、右折帯 の設置及び歩道拡幅に必 要な用地を取得します。	29,587	304,840	—	(道路課)

※事業名称等と予算事業名が同じ場合は単一名称となっています。

各施策共通事業

(単位:千円)

No.	事業名称等 (予算事業名)	事業概要	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考 (所管部署)
62	職員人件費 (一般会計・特別会計・水道企業会計)	組織のスリム化や民間活力の導入による効率化を図り、人件費を削減します。	5,952,145	5,907,103	5,875,362	(人事課)
63	支所・本庁舎整備事業	—	999,264	606,144	268,221	(管財課)

※事業名称等と予算事業名が同じ場合は単一名称となっています。

各事業の記載事項説明

◎ 各年度の事業費の金額は、平成25年度については実施計画策定段階における予算見込額、平成26～27年度については予定額であり、確定した予算額ではありません。

V 財源対策実施項目

1 歳入確保に対する取り組み

- (1) 未利用地の有効活用を図るとともに、利用目的のない土地の売却等を行う。
- (2) 課税客体の適正な把握に努めるとともに、収納率の向上を図る。
 - ① 市民税、固定資産税等各税目で、現況調査の徹底や申告促進など、課税客体の適正な把握に努める。
 - ② 収納率の目標

ア	市民税、固定資産税等の市税の現年課税分	99%	(23 決算:97.51%)
イ	市民税、固定資産税等の市税の滞納繰越分	22%	(23 決算:20.09%)
ウ	国民健康保険税の現年課税分	90%	(23 決算:86.38%)
エ	国民健康保険税の滞納繰越分	15%	(23 決算:11.06%)
- (3) 受益者負担の適正化を図る。
- (4) 企業誘致など財政安定化方策等を検討し実施する。

総合振興計画基本構想に定める土地利用構想に沿った工場立地等の推進、先端的企業の誘致、起業の支援・促進等を積極的に行い、将来的な財政安定化に向けた産業構造の構築を目指す。

2 歳出削減に対する取り組み

- (1) 成熟度を増した内部行政評価の取り組みとともに、公開事業評価及び外部評価委員会での議論等、第三者による事業評価（施策評価）を実施することにより、既存事業の妥当性・効率性に着目した更なる見直しを行う。
- (2) 民間並みのコストパフォーマンスを追求し、職員一人ひとりが経営戦略プランに基づく経営感覚を身に付けることにより、最小の経費で最大の効果を上げる市民満足度の高いサービスを確立する。
- (3) 民間活力を積極的に導入する。

既に 13 施設において指定管理者制度による管理運営等を行っているところであるが、更に積極的な同制度の導入を推進する。併せて、広域ごみ処理施設や給食センターの更新事業など、今後における新規事業については、PPP などの事業手法を効果的に活用し行財政改革効果を生み出す。
- (4) 公共施設の適正配置を行う。

公共施設適正配置計画を基本指針とし、各施設所管部署において住民ニーズや利用実態に応じた実施計画の策定を行う。（経営戦略プランでの位置づけ）
これにより、類似・重複施設の統・廃合や民営化を図り、物件費、維持補修費の削減を目指す。
- (5) 行政経営戦略プランの定員管理における方針に基づき、組織のスリム化による人件費の削減及び適正化を目指す。